



チックシベツ

教育目標

たくましい身体の子
ねばり強く働く子ども
進んで学ぶ子ども
美しく豊かな思いやりのある子ども

秩父別小学校だより 10月号（平成30年10月5日） 【発行責任者 校長 上杉 晃弘】

～ 「輝く笑顔で心に残る学芸会」へ ようこそ ～

二学期が始まると間もなく、音楽室から学芸会で演奏する曲が流れてきていましたが、長い練習期間を経て、いよいよ明日、学芸会当日を迎えます。

この間多くの練習の様子を見てきました。劇では台本の読み合わせ・動きをつけての練習・照明や効果音に合わせての練習、歌や器楽ではパートごとの練習・全体で合わせる練習・指揮を見ながら演奏する練習等をしてきました。また、学年によっては劇や器楽ではなく、学習したことの総合発表のような演目もあります。いずれの練習も子どもたちが熱心に取り組む様子が見られ、日々上手になっていく事が、子どもたちと同じように嬉しく感じていました。また、教職員も一丸となって、大道具・小道具やバック絵の作成、衣装作成や効果音や映像の作成など、協力して進めてきました。

10月3日（水）は児童公開日でした。1日（月）の全校朝会で子どもたちに「児童公開日は練習ではなく、一回目の本番です。お客さんがいますから本番です。そのつもりで練習を進めて下さい。」と話しました。児童公開日の演目の完成度は100パーセントではありませんでしたが、子どもたちの「成功させたい」という気持ちは100パーセントでした。セリフを忘れてしまった子に一生懸命セリフを伝えようとする子、大道具を懸命に運ぶ子、大きな声を出すように頑張っている子、どの子も演目を成功させたいという気持ちに満ち溢れていました。一回目の本番は大成功に終わったと思っています。

さて、明日は二回目の本番です。児童公開日で見出された課題を二日間で修正し、より完成度の高い演目が発表されるはずです。

子どもたちも観覧に来られた保護者・地域の皆様も「輝く笑顔で心に残る学芸会」になると確信しています。多くの方のご来場をお待ちしています。

※体育館玄関開場…7：45 開演…8：30

～ 修学旅行の代替え措置について ～

先日の胆振東部地震により、修学旅行の二日目は子どもたちの安全を最優先と考えホテルで朝食をとった後、真っ直ぐ帰校することとしました。子どもたちをご家庭に無事お返しすることはできましたが、一番楽しみにしていたルスツリゾートの遊園地に行くことはできませんでしたので、10月11日（木）にルスツリゾートへの校外学習を実施することとしました。

当日は台風も抜け秋晴れの中、良い思い出となる体験ができることを期待しています。